

CONTENTS

●特集 1

ジビエ加工品品質評価推進事業報告書(2021-2022年度)の概要
日本中央競馬会特別振興資金助成事業

●特集 2

滝沢ハム株式会社のSDGsへの取り組みについて

●窓

第93回 一般社団法人日本食肉加工協会 日本ハム・ソーセージ工業協同組合
理事長 木藤 哲大 (日本ハム株式会社 取締役会長)
「持続可能な社会の実現に貢献する」

●業界をめぐる動き

- ・ハム・ソーセージ類公正取引協議会 令和4年度活動報告と令和5年度の事業計画
- ・一般社団法人食肉科学技術研究所 令和4年度活動報告と令和5年度の事業計画
- ・令和5年度 JAS格付検査担当者研修会開催終了
- ・NSK会第43回通常総会開催について
- ・ハム組合 各支部通常総会の開催について
- ・令和4年度資材の共同購入事業及びリース事業の実施状況について
- ・関係省庁からの情報提供などについて(会員組合員宛配信情報)
- ・食肉科研(KAKEN) コラム #95

●ひろば

第90回 有限会社東総ハム

●海外情報

EU 価格上昇により豚肉輸出量が大幅減少



内容をちょっと読み



SPECIAL
EDITION

特集 1

ジビエ加工品品質評価推進事業報告書(2021-2022年度)の概要 (日本中央競馬会特別振興資金助成事業)

一般社団法人 食肉科学技術研究所

1. 事業の目的

野生鳥獣による農産物被害の軽減および野生イノシシによるCSF(豚熱)感染拡大の防止対策が喫緊の課題になるなか、野生鳥獣の捕獲・利用の促進を図るため、ジビエ加工品およびその原料肉について、理化学的成分分析、物理化学的特性分析や官能検査を実施し、その特徴を取りまとめるとともに、品質向上の課題を整理することを目的とした。

ジビエ加工品とそれに使用される原料肉については、その品質や肉質について網羅的に調査したデータは少ない。

そこで各種ジビエ加工品およびその原料肉の基礎的なデータをを得るため、成分検査、物理化学的検査、食味検査について、品質や肉質に係る多角的な観点から試料を検査し、科学的データを得ることで客観的に評価した。

なお、報告書の本文は、食肉科研HPより閲覧可能となっている。詳細はそちらを参照されたい(2021・2022年度ジビエ加工品品質評価推進事業 報告書(日本中央競馬会特別振興資金助成事業) - <http://www.shokunikukaken.jp/topics/2451/>)。

続きは定期購読で!

定期購読のお問い合わせ

一般社団法人日本食肉加工協会 日本ハム・ソーセージ工業協同組合 総務部

TEL : 03-3444-1211 FAX : 03-3441-8287 E-mail : ask@hamukumi.or.jp